

問 子どもの交流の場作りを

答 支える必要性を思う

中山

子どもの顔が見えない。東地区の子供会のように地域や地域間で親子・地域が交流する場作りをして、子どもの見守りや思い出作り、地域の和作りをしては。

川上教育長

親と子・子と地域が交流することは、子どもたちを見守り支えるためには大切であり、行政として支えていくシステムの必要性を思うので検討したい。



花火やスポーツを楽しむ子どもたち



問 健康パスポートは

答 並行して取り組む

中山

県に先駆けて実施している健康マイレージ事業との関係で、県の健康パスポートにどのように取り組むか。体育館の利用やウォーキングマップの活用などでポイントを獲得出来るように対象を拡大すべきでは。

池田町長

健康パスポートの活用は広報等で町民に周知し、特典を受けられる店舗・施設についても十分に検討して登録することもあり得る。町独自の健康マイレージ事業は、商工会の商品券と交換する身近なものである。ので継続し、健康イベントやスポーツ大会等への拡大を検討していく。